

6月是我孫子市男女共同参画月間です ～ジェンダー平等への現在地～

市は、第3次男女共同参画プランを策定し、全ての人が性別や社会の制度・慣習にとらわれることなく、自分の意思で活動を選び、その責任を対等に分かち合える社会を目指しています。

私たち一人一人が無意識に持っている「当たり前」は、必ずしも相手の「当たり前」と同じとは限りません。これに気付くことが、男女共同参画社会の実現への第一歩です。

家庭や職場で多様な価値観が認められ、安心して自分らしく暮らせる、活気あふれるまちになるよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

我孫子市長 星野 順一郎

●私たちにできること

- ・「女性だから」「男性だから」という発言や考え方を見直す
- ・家事、育児、介護などの役割について話し合う
- ・職場で性別に関わらず、能力や成果で評価する

●男女共同参画が実現した社会

- ・一人一人が自分らしく生き、能力や意欲を發揮できる
- ・多様な価値観や個性が尊重され、地域の活力が高まる

●ジェンダーとは

「女性」「男性」といった生物学的な性別ではなく、社会的・文化的につくり上げられた性別のことを指します。例えば、家事や育児は女性の役割とされることが多い一方で、男性の役割は仕事を優先するといった考え方は、ジェンダーに基づく固定観念です。

●ジェンダー・ギャップ指数

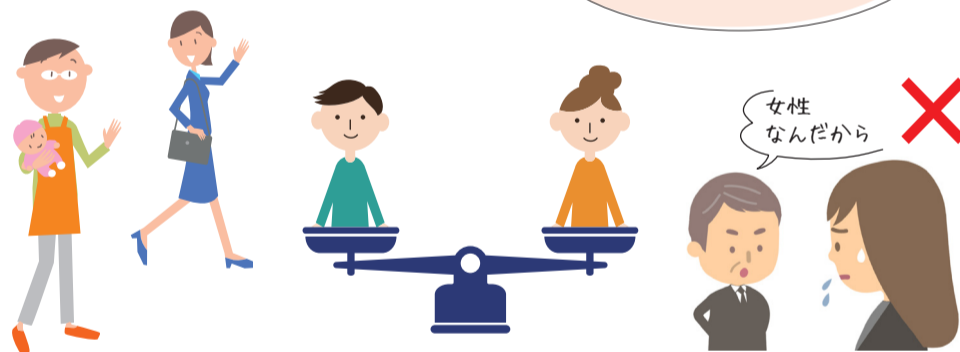
スイスの非営利財団・世界経済フォーラムが毎年発表しており、政治・経済・教育・健康の4分野で男女平等度を示しています。0を不平等、1を平等とし、数値が高いほど男女の格差が少ないことを表します。

令和7年6月に発表された日本の順位は、148カ国中118位となっており、主要先進国の中で最低です。

順位	国名	値
1	アイスランド	0.926
2	フィンランド	0.879
42	米国	0.756
101	韓国	0.687
103	中国	0.686
117	アンゴラ	0.668
118	日本	0.666
119	ブータン	0.663

日本の分野別順位

政治…125位 教育…66位
経済…112位 健康…50位



あびこ女性会議共催講演会

ジェンダー平等への取り組み ～現在地そしてこれから～

世界と比べ依然として男女格差が大きい日本の現在地を捉え、その理由とジェンダー平等に向けて何ができるかを考えましょう。

日時 6月27日(土)14時～15時30分 **場所** 市民プラザ

講師 高橋純子さん(朝日新聞編集委員)

定員 先着100人(要申込) **費用** 無料

申込 6月26日(金)までにLINE申請またははちば電子申請サービス(市ホームページ参照)または電話・ファクスで氏名、電話番号、Eメールアドレスを明示。市民協働推進課 男女共同参画室 ☎04-7185-1752 ㊟04-7185-5777



▲LINE申請

▲市HP

企画展示

あびこショッピングプラザ3階西側エスカレーター付近

日時 6月18日(木)～30日(火)9時～21時(最終日16時まで)

内容 ポスター展示、リーフレットの配布 ※6月13日(土)10時～1階あびプラキッチン イベントスペースで、手賀沼のうなぎちゃん付箋を配布(先着100人)



▲令和7年の展示

図書館アビスタ本館

日時 6月30日(火)まで9時30分～20時(最終日16時まで)

内容 特集コーナー展示、リーフレットの配布



▲令和7年の展示

我孫子市男女共同参画都市宣言(平成13年6月26日)



21世紀の扉が開いた今、私たちは輝く未来を創りたい。自分を生かし、他人を認め、女も男も共にいきいきとした暮らしができるまち我孫子にするために、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

1. 私たちは、男女がお互いの人権を尊重する我孫子にします。
2. 私たちは、社会のあらゆる分野で、男女が平等に参画する我孫子にします。
3. 私たちは、男女が一人ひとり自立し、責任を分かち合う我孫子にします。